

問 物価や電気料高に生活支援が必要

答 生活支援・応援策を躊躇なく行う



光風会
えだ 江田 議員
いつむ 五 六

問 物価高・電気料値上げ対策として、子育て世代、高齢者や所得の少ない方の立場に立ってどのような生活支援事業を考えているのか。

答 昨今の物価高や電気料金の高騰などにより、子育て世代や高齢者世帯を含め、村民の生活環境が一層厳しくなっている。支援策を実施する。

問 ルシェアリングを行うことで一人ひとりの電気使用量が少なくなり、なおかつ健康寿命の延伸につながると思うが村の考えは。

答 自宅でもものではなく、コミセン等を活用した地域活動を続けてもらえればと思う。一方、ライフスタイルの転換も必要。意識啓発をしながら進めていく。

問 凶悪犯罪予防に防犯カメラが必要

答 街頭防犯カメラの増設を進める

問 防犯カメラを主要



犯罪予防には防犯カメラが有効

道路15ヶ所に設置したが、最近の犯罪状況から十分ではない。さらに家庭向け防犯カメラの普及促進のため補助事業を創設しては。

答 先進事例を調査・検証して、警察とともに総合的な判断をする。

問 各地域の活性化対策が必要

答 学区・調整区域・石神城を見直す

問 県内の半数近い市町村



東海村立小学校学区マップ

問 がエリア地区を指定して調整区域内での宅地利用を行っている。本村も行うべき。

問 石神小学校を照沼小学校と同じように小規模特認校とする考えがあるのか。

答 調査結果がまとまり次第、全庁的な議論を進める。

答 今後さらなる特色ある教育活動を展開し、検討していく。

問 6つの小学校の生徒数が偏っている解消策として、学区の見直しが必要。

答 偏り等に配慮した学区の見直しも必要があると感じている。

問 石神城は、城跡の土塁や斜面に林立するスギが暗い雰囲気になっている。伐採が必要。

答 必要な範囲で順次伐採をしていく。